

【1. 授業中で覚えてしまう。】

授業で覚えてないものを家で覚えようとか、家で理解しようとする、本当に大変です。

「明日でいいや」という気持ちになり、「結局やらなかった」なんてことがあったりもします。

そういうのを『明日やろうは馬鹿やろう』と言います。

どうせやるなら授業で理解したり覚えたりしてしまう。理解ができない部分は休み時間にやってしまう。

これはとってもおすすめです。

【2. 過去問やそっくり問題をたくさんやる。】

先生は当時、勉強する範囲が広すぎて何をやったらいいかわからなかったのです。

でも過去問をやれば、何を勉強すればいいかすぐわかるので、その後の勉強の効率も上がります。

せっかく勉強しても入試に出てこないとガッカリしませんか？

過去問を勉強したら、すごい確率で似た問題が出てくるんですよ。

ちなみに今からやると、習っていない問題があります。

習っていなくてもやっちゃってください。どうせ習っても忘れてる人がほとんどですから。

【3. できない問題は、理解できるまで質問しまくる。】

コツコツと努力を積み上げる大切さを知っていますよね。

では、コツコツと怠けを積み上げる怖さを知っていますか。

周りからどんどん遅れ、取り返しのつかないことになります。

勉強での怠けとは、「理解していないことを放っておくこと」だと思います。

一人でできなければ教えてもらうしかありません。先生たちはみんなの味方です。ガンガン聞いてくださいね。